

メース LZ 工法

特許—第4611184
特許—第4804274

◆ 特長

従来のZクリップをさらに進化させた、メース専用の取り付け金物です。スペーサー金物の回転防止機構により、クリップの溶接を不要にしました。

○工期の短縮に貢献

溶接作業を省くことで省力化を実現。工期の短縮に貢献します。

○作業者による施工品質のバラつきを防止

溶接が不要な為、溶接施工者の技術に関わらず、安心の耐震性能を発揮できます。

○火花が飛散しない

溶接火花を飛散させられない歩行者通路付近や、溶接ができない狭小箇所でも施工が可能です。

○防錆処理を壊さない

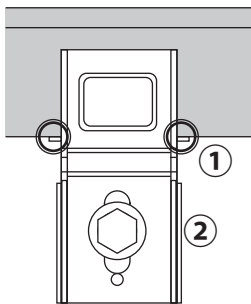
特別な防錆めっきを要する屋上目隠し、沿岸部でも、溶接が不要なのでめっきを壊しません。

○耐震性能の向上

独自のロッキング機構によって変形追従性能を確保し、公的機関での試験で層間変位角1/50までの性能を確認しています。

〔メース上部での比較〕

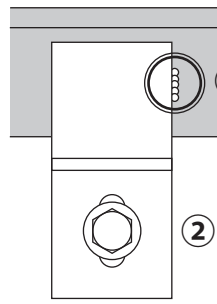
LZ工法



①ツメが転び止めの役割を果たすため、溶接が不要。

②取り付けボルトの位置に関わらず耐震性能を発揮する。

従来工法



①アングルに転び止めのための溶接が必要。

②取り付けボルト位置が適切でないと不具合が発生する可能性がある。

◆ 構成図

